

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		下水道事業会計【下水道使用料徴収事務】						
予算科目	款 1	下水道事業費用	項 1	営業費用	目 2	業務費	事業番号	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)							
担当部署・課長名	下水道 課 庶務 係			課長名		廣瀬 裕		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	4 - 1		
【施策名】 市街地の整備					総合計画書 (ページ)	83		
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	下水道使用料			①調定件数 → ②調定金額				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
正確かつ効率的に徴収する。			①収入件数 → ②収入金額					
③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
①上水道と一括して検針及び徴収するため、東京都水道局へ事務委託する。 ②上水道と一体で検針できない中水利用などは、市で認定し使用料を徴収する。			①㊦協議書締結 ①委託料の支払い → ②量水器の検針等認定事務					
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
	対象指標	①の数値	①件 ②円	①483,637 ②1,309,015,983	①542,658 ②1,464,378,970	①533,758 ②1,483,177,391		
	成果指標	②の数値	①件 ②円	①420,492 ②1,174,223,501	①493,804 ②1,331,141,731	①484,963 ②1,349,947,904		
	目標	②の目標値	率	89.7%	90.9%	91.0%	91.0%	91.0%
		目標値設定の考え方 収納率が前年度以上						
活動指標	③の数値	①㊦回 ①回 ②箇所	①㊦ 2回 ① 4回 ②30箇所	①㊦ 2回 ① 4回 ②24箇所	①㊦ 2回 ① 4回 ②24箇所			
3 経費	事業費(実績)		円	98,737,481	91,303,845	93,456,138	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	財源	一般財源	円					
		特定財源(国・都・他)	円	98,737,481	91,303,845	93,456,138		
	(うち受益者負担)		円					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1		
		所要人数(再任用)	人					
職員人件費(再任用以外)		円	831,000	838,000	825,000			
職員人件費(再任用)		円						
事業費+人件費		円	99,568,481	92,141,845	94,281,138			
4 環境変化等	(1) 開始年度	18 年度						
	(2) 環境の変化	東京都への委託は、事務及び経費の効率化のため、平成18年度から実施。						

事業名称	下水道事業会計【下水道使用料徴収事務】			
担当部署・課長名	下水道	課	庶務	係 課長名 廣瀬 裕

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	特になし	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）	
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点	
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）	
	特になし	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。	
特になし		
(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）		
特になし		
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名：市街地の整備 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）	
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】	
	特になし	
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等		